

岡山セミナー参加申込方法

ウェブサイトからの参加登録、または、以下の項目をメールかFAXにて送付をお願いします。
ITコーディネータの方には、実践力ポイントを付与いたします。資格Noをご記入ください。

- ウェブサイトからお申し込みの場合… <http://www.j-moral.org/okayama>
- メールにてお申し込みの場合…………… okayama-sanka@hyper.or.jp
- FAXにてお申し込みの場合…………… **097-537-8820**



参加申込書

会社名	フリガナ		
所属・役職			
氏名	フリガナ		
お住まいの地域	都道府県	市区町村	
メールアドレス	@ 当研究所よりメールにて、セミナーや研究会、パンフレットなど情報をお届けいたします。あてはまるものに○をつけてください。 ・すべて希望する ・情報モラル関係のみ希望する ・希望しない		
電話番号	()	FAX番号	()
ITC(補)資格No	ITコーディネータ(補)の方は認定番号をご記入ください。		
<input type="checkbox"/> アクションコーナー(社内研修ワークショップについて)について <input type="checkbox"/> 社内研修ワークショップに参加する <input type="checkbox"/> 社内研修ワークショップに参加しない			
<input type="checkbox"/> 本セミナーをどの情報から知りましたか? (該当するものに○をつけてください。複数回答可)			
1. メールやメールリスト 2. チラシ 3. 会報 4. ウェブサイト 5. 新聞 6. SNS(ツイッター・フェイスブック等) 7. その他()			
<input type="checkbox"/> 本セミナーをどの団体から紹介されましたか? (該当するものに○をつけてください。複数回答可)			
1. 中小企業庁 2. 中国経済産業局 3. (公財)ハイパーネットワーク社会研究所 4. 岡山県 5. 岡山市 6. 中国経済連合会 7. 岡山県経済団体連絡協議会 8. 岡山県商工会議所連合会 9. 岡山県経営者協会 10. (一社)岡山経済同友会 11. 岡山県中小企業団体中央会 12. 岡山県商工会連合会 13. 岡山県中小企業家同友会 14. (公財)岡山県産業振興財団 15. (一社)システムエンジニアリング岡山 16. 岡山県高度情報化推進協議会 17. 岡山IPv6コンソーシアム 18. 岡山県インターネットセキュリティ対策連絡協議会 19. 山陽新聞社 20. NHK岡山放送局 21. RSK山陽放送 22. TSCテレビせとうち 23. OHK岡山放送 24. oniビジョン 25. (独)情報処理推進機構 26. (特非)日本ネットワークセキュリティ協会 27. (公)日本青年会議所 28. 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 29. ISACA大阪支部 30. (特非)ITコーディネータ協会 31. その他()			

※なお、収集した個人データは責任をもって安全に管理し、本研究所の研究活動のみに使用させていただきます。
ご不明な点、個人データに関する開示・訂正・苦情等がありましたら、下記お問い合わせ先までお願いします。



公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所

現総務省・現経済産業省の認可を得て1993年に財団法人として設立。2013年4月1日、内閣総理大臣より公益認定を受け、公益財団法人へ移行。大分県に本部を、東京に事務所を置く。

よりよい情報社会をめざし、地域における情報基盤の構築や利活用についての調査研究、普及啓発、国際交流活動を推進。近年、情報化の進展につれて社会的に負の部分も増大したため、すべての人が安心してネットを

利用できる社会の構築のための研究・実践活動に注力。平成15年より中小企業庁委託「情報モラル」普及啓発事業に取り組み、「インターネット安全教室」の活動も含め、平成18年経済産業省商務情報政策局長賞(情報セキュリティ促進部門)を受賞。また、情報セキュリティに関して、ネットトラブルの相談窓口を運用し、専門研究員による調査・研究活動を実施。海外調査や別府湾会議などの国際交流活動も積極的に推進している。

情報モラルの取り組み方を題材にしたパンフレット等の教材を進呈します!!

お問い合わせ先 **公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所** 担当: 原田、川崎
 〒870-0037 大分県大分市東春日町51-6 大分第2ソフィアプラザビル4F
 ☎097-537-8180 ☎097-537-8820 メール: moral@hyper.or.jp ウェブサイト: www.hyper.or.jp/

情報モラル啓発セミナー

企業に求められる情報モラルと人権への配慮

セミナー参加無料

ITC資格保有者へのポイント付与対象

インターネット社会と人権・情報アクセシビリティの効果的な進め方

Seminar 2014
in 岡山

日時 平成26年9月25日(木)
13:00~17:00

会場 岡山コンベンションセンター(ママカリフォーラム)
3階 コンベンションホール(西)
岡山市北区駅元町14番1号 ※要約筆記実施



企業が注意すべき、顧客情報の漏洩等、インターネットでの人権侵害とは?

情報へのアクセスのしやすさ(アクセシビリティ)が、企業と人の信頼関係を築く!



福岡セミナー(平成25年9月)



愛媛セミナー(平成25年9月)

主催 / 中小企業庁 中国経済産業局 (公財)ハイパーネットワーク社会研究所
 後援 / 岡山県 岡山市 中国経済連合会 岡山県経済団体連絡協議会 岡山県商工会議所連合会 岡山県経営者協会 (一社)岡山経済同友会 岡山県中小企業団体中央会 岡山県商工会連合会 岡山県中小企業家同友会 (公財)岡山県産業振興財団 (一社)システムエンジニアリング岡山 岡山県高度情報化推進協議会 岡山IPv6コンソーシアム 岡山県インターネットセキュリティ対策連絡協議会 山陽新聞社 NHK岡山放送局 RSK山陽放送 TSCテレビせとうち OHK岡山放送 oniビジョン (独)情報処理推進機構 (特非)日本ネットワークセキュリティ協会 (公社)日本青年会議所 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 ISACA大阪支部 (特非)ITコーディネータ協会 以上予定

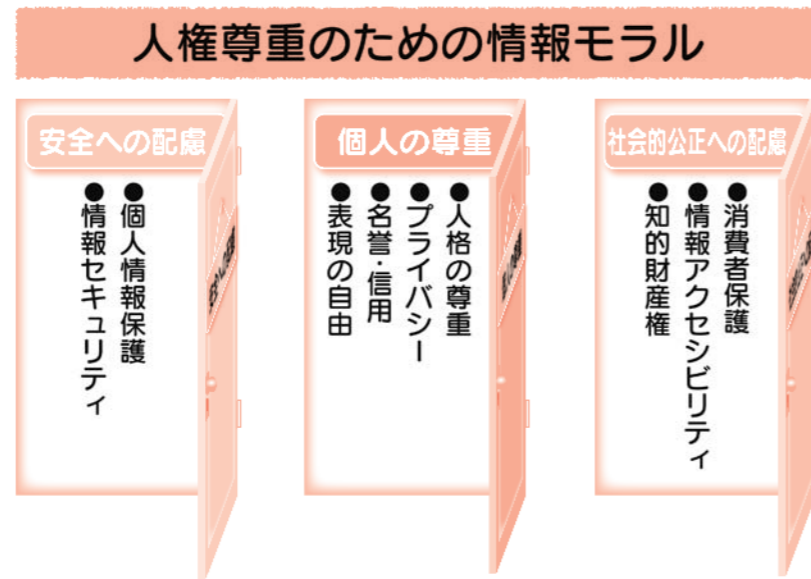
より高い情報モラル意識を求めて

近年、企業活動や社会生活においては、パソコンやスマートフォン等を通じたインターネットの利用が不可欠になっています。その反面、顧客情報の漏洩、誹謗中傷をはじめとする人権にかかわる問題が急増しています。企業や組織が、顧客や従業員の人権を守るためには、個人情報保護や情報セキュリティ、情報アクセシビリティについての対策を十分に講じることや情報を受け取る側の人権に配慮した情報発信・管理を推進することが、社会的責務となっています。

しかしながら、クラウドやソーシャルメディアなどのIT活用が進む一方で、適切な対策を講じているつもりでも、思わぬトラブルに陥るケースも頻発しています。

本セミナーでは、企業や組織がより高い信頼を獲得し、効果的にITを利活用するために、必要となる人権を尊重した情報モラルの確立について、経営トップをはじめ、社員すべての意識向上につながる考え方や取り組み方法を、予防・対処事例とともにご紹介いたします。

ぜひご参加ください。



岡山会場

■ 日時／平成26年9月25日(木) 13:00～17:00

■ 会場／岡山コンベンションホール(ママカリフォーラム)
3階 コンベンションホール(西)
岡山市北区駅元町14番1号

- [電車でお越しの場合]：JR岡山駅中央改札口より徒歩3分
- [お車でお越しの場合]
岡山空港から約30分／岡山ICから約20分
- 駐車場について
地下駐車場 ママカリパーキング(260台) リットパーキング(270台)
※¥150 / 30分
- 会場アクセスマップ
<http://www.mamakari.net/access/>

● 要約筆記実施します

■ 参加料／無料

■ 定員／200名程度

■ 対象者／企業の経営者、管理者、実務担当者、インターネットを活用する人

■ 申込締切／9月22日(月)

(先着順で受け付けます。定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。定員に満たない場合は当日会場でも受け付けます。)



2014年度 セミナー ご案内

【岩手会場】平成26年 9月 9日(火) ホテルメトロポリタン盛岡NEW WING
 【岡山会場】平成26年 9月25日(木) 岡山コンベンションセンター
 【富山会場】平成26年10月予定
 【京都会場】平成26年11月予定
 【埼玉会場】平成27年 2月予定
 } 詳細は決まり次第、ウェブサイトに掲載

岡山会場プログラム

13:00 主催者挨拶

13:10 第一部『人権と情報モラルを理解する』

13:30 ビジュアルプレゼンテーション

「実践・情報モラル～あなたの会社は大丈夫？～人権に配慮した個人情報の取扱い」

講師：公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所

内容：個人情報保護対策に取り組み始めた中小企業をドラマ仕立てで描いたビデオ教材を用いて、「情報モラル」と「人権」、また、そのかわりや重要性について解説します。

13:30 基調講演「インターネット社会と人権」

14:30 講師：高木 寛 氏 (株式会社インターネットプライバシー研究所 取締役会長)

内容：インターネット社会における人権尊重の重要性、顧客情報の漏洩や誹謗中傷をはじめとする人権侵害が発生した場合の被害の深刻性について、顧客を傷つけ企業が加害者となるケース、風評被害など被害者となるケース等を通して、企業が社会的責任としてどのように向き合うべきかを解説します。

14:40 第二部『人権を尊重し、情報モラルを実践する』

15:40 テーマ講演

「人権に配慮したカラーユニバーサルデザインと情報アクセシビリティ」

講師：栗田 マサキ 氏 (NPO法人北海道カラーユニバーサルデザイン機構 副理事長)

内容：男性で20人に1人が色弱者と言われています。「多数派・少数派」の考え方の違いを認めることが、人権を尊重した豊かな社会づくりにつながります。ご自身が色弱者であることからカラーユニバーサルデザインの活動に関わってこられ、ICTを活用した色弱者への配慮について、具体的な体験や取り組みについて解説します。

15:40 全体まとめ(パネルディスカッション)

16:20 講師：高木 寛・栗田 マサキ・会津 泉 モデレーター：渡辺 律子

内容：会場との質疑に回答するとともに、セミナー内容全体のまとめとポイントを確認します。

16:20 アクションコーナー『今すぐはじめる情報モラル』

17:00 社内研修ワークショップ

講師：会津 泉・渡辺 律子

コメンテーター：高木 寛・栗田 マサキ

内容：セミナーに参加された皆さまが、ご自身の組織内にセミナー内容を持ち帰って、職場で研修を実施することや、より実践的な取り組みを進めることを目指して、ワークショップを行います。

講師プロフィール



高木 寛

株式会社インターネットプライバシー研究所 取締役会長

1986年から電子ネットワークに関するフリーのジャーナリスト、電子コミュニティーのデザインに関するコンサルティング活動を行い、その間にインターネットと人権について講演、著作活動を行ってきた。現在は、国内初の個人情報保護・情報セキュリティのコンサルティング会社を設立し、プライバシーマーク、ISMS認証の取得支援を中心に活動。個人情報保護、情報セキュリティ、人権侵害・差別書き込み等の有害コンテンツに関して、各地の自治体・教育委員会等で講演を行っている。



栗田 マサキ

NPO法人北海道カラーユニバーサルデザイン機構 副理事長

北海道大学金属工科大学院中退、早稲田大学建築学科編入学、大学院修了、建築設計事務所、ハウスメーカー、IT企業、アニメプロダクションなどを経て、有限会社ソノーク設立。北海道工業大学客員教授。色弱のデザイナー・アーティスト・CG製作者。1996年日黒雅叙園アートプライズ大賞受賞。著書に「色弱の子を持つすべての人へ～20人にひとりの遺伝子」など。



会津 泉

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所 所長

コンピュータネットワークおよび情報社会のあり方に関する研究調査を専門とする。1980年代はパソコン通信の普及・研究、90年代はインターネットの普及、政策研究、国際交流に従事。近年はガバナンスやセキュリティ問題、ICTによる災害支援、デジタル技術を活用した新しいモノづくりの普及などの活動に取り組む。総務省、経済産業省などの研究会委員を歴任。著書「進化するネットワーク」『インターネットガバナンス』『3.11被災地の証言』(共著)、訳書に「スカー」『スマートモブス』(共訳)などがある。



渡辺 律子

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所 副所長

大分県教育庁 教育情報化ファシリテータ。教育におけるコンピュータやタブレットなどの機器・ネットワークの活用を専門に研究。子どものネット利用にかかわる問題に関心をもち、インターネットやケータイ・スマホの安心・安全な利用についての講師を務める。教育現場および企業経営にかかわる「情報モラル」の全国的な普及啓発・調査研究活動に従事。

